

# 2025秋田・岩手スキー技術選手権大会開催要項

兼第62回全日本スキー技術選手権大会派遣選手選考会

- 【主催】 秋田県スキー連盟・岩手県スキー連盟  
【主管】 秋田・岩手スキー技術選手権大会実行委員会  
【後援】 田沢湖高原リフト株式会社  
【会期】 自 2025年1月25日（土） 至 2025年1月26日（日）  
【会場】 秋田県たざわ湖スキー場  
【本部宿舎】 田沢湖スポーツセンター  
〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内字下高野73-2  
TEL：0187-46-2001

## 【大会日程】

日付	時間	行事	会場
1/25（土）	8：00～	選手受付開始	管理センタープレスルーム
	8：00～8：15	組織委員会	スキーセンター「レラ」ゲストルーム
	8：15～8：30	役員打合せ	スキーセンター「レラ」ゲストルーム
	8:30	開会式・選手会	管理センタープレスルーム
	10:00	競技開始	各コート
	15:00	組織委員会	スキーセンター「レラ」ゲストルーム
	16:00	中間成績	公式掲示板
1/26（日）	8:00	役員集合	スキーセンター「レラ」ゲストルーム
	8：00～8：15	役員打合せ	スキーセンター「レラ」ゲストルーム
	10:00	競技開始	各コート
	14:00	組織委員会	スキーセンター「レラ」ゲストルーム
	14:30	閉会式・表彰式	スキーセンター「レラ」ゲストルーム

※タイムスケジュールについては、変更する場合があります。

## 【競技種目】

日付	競技種目	斜面設定	会場
1/25（土）	①大回り	急斜面 整地・ナチュラル含む	銀嶺第2コース
	②小回り	急斜面 整地・ナチュラル含む	銀嶺第2コース
	③中回りマテリアル規制 ※小回り用の板を使用	急斜面 整地・ナチュラル含む	銀嶺第2コース
1/26（日）	④フリー	急斜面 整地・ナチュラル含む	黒森山コース
	⑤小回りリズム変化	急斜面 整地・ナチュラル含む	黒森山コース
	⑥小回り	急斜面 不整地	黒森山コース

※天候・コース状況等によっては、種目・種目ローテーションを変更する場合があります。



※黄色囲み枠=銀嶺第2コース

※緑色囲み枠=黒森山コース

### 【競技方法】

- ① 規定された斜面において種目内容を演技します。
- ② スタート順については、種目ごとにローテーションを行います。
- ③ 審判方法は5審3採用とします。
- ④ 全日本スキー技術選手権大会競技規則「最新版」に準ずる。ただし、規則で補えない事項は Jury 及び組織委員会で決定します。

### 【出場資格】

本大会の出場者は、次の各号に掲げる内容を満たしていなければなりません。

#### 〈出場資格〉

- ① 秋田県スキー連盟もしくは岩手県スキー連盟に所属している者
- ② 2025年度のSAJ会員登録を行い、会員登録料の決済を完了している者
- ③ 2025年4月1日時点で満18歳以上の者。ただし、所属加盟団体教育本部長が認めた者については、この限りではない
- ④ 大会申込時までに、SAJ スキー級別テスト 1 級以上を有している者
- ⑤ 各保険会社のスキー傷害保険に加入している者

〈オープン参加希望者の出場資格〉

- ① 東北6県（青森県・岩手県・宮城県・福島県・山形県・秋田県）に在住している者
- ② 2025年4月1日時点で満15歳以上の者
- ③ 大会申込時までに、SAJ スキー級別テスト1級以上と同等の技術を有する者
- ④ 大会組織委員会が認めた者
- ⑤ 各保険会社のスキー傷害保険に加入している者

【順位の決定】

- ① 総合成績は、全種目合計得点の多い順とします。
- ② 全種目実施ができない場合の順位決定は組織委員会の判断に委ねます。

【全日本スキー技術選手権大会派遣選手選考について】

- ① 本大会に出場している（オープン参加は除く）秋田県スキー連盟、岩手県スキー連盟所属選手の中から、所属加盟団体の出場枠に応じて、所属加盟団体ごとに選手選考を行います。

【表彰】

- ① 総合成績の男女1位から3位に賞状及び盾、6位まで賞状を授与します。

【参加申込】

- ① 申込開始 2024年10月21日（月）
- ② 申込期限 2025年 1月10日（金）
- ③ 抽選 ドローは、TD（代理を含む）立会いの上、2025年1月中旬に行います。
- ④ 参加料 8,000円
- ⑤ 申込方法
  - 1) 参加者は、SAJシクミネットで2025年1月10日（金）までに申込んで下さい。
  - 2) オープン参加希望者は、参加申込書を秋田県スキー連盟ホームページよりダウンロードし、2025年1月10日（金）必着で参加申込書に必要事項を記載し、秋田県スキー連盟宛に郵送で申込んで下さい。※申込書に金融機関の振込明細書を添付して下さい。
- ⑥ オープン参加申込書送付先  
〒010-0974 秋田県秋田市八橋運動公園1番5号  
秋田県スキー連盟内「秋田・岩手スキー技術選手権大会」大会事務局

【参加料入金口座】 ※その①もしくはその②にお振込み下さい。

その①	北都銀行 秋田駅前支店 口座番号：（普）603725 アキタケンスキーレンメイカイチョウタグチマサル 口座名義：秋田県スキー連盟 会長 田口將
その②	郵便振替口座 No.02510-1-3310 口座名義：秋田県スキー連盟

⑦ その他

- 1) 傷害処理について主催者は応急手当を行うが、その後の責任は負いません。
- 2) 取得した個人情報は大大会運営に関する業務以外に使用しません。
- 3) 申込み後は理由の如何を問わず参加料の返金は致しません。

【宿泊申込】

- ① 宿泊を必要とする場合は各自で手配して下さい。

【その他】

- ① 組織委員会において、日程・種目等の運営全般に関わる事項の変更が決定した場合は、その内容を加盟団体に告知します。ただし、大会期間中の場合は、公式掲示板に掲示して告知します。

【競技規則】 ※全日本スキー技術選手権大会競技規則抜粋

(公式用品用具の使用に関して)

- ① 選手は、(公財)全日本スキー連盟(以下、「SAJ」という。)公式用品委員会において認定された用具・用品を使用し、用具・用品に表示される商標及び社名はSAJ規定によるもの以外は認めません。ただし、本項の規制範囲は、開閉会式等の公式の場所及び競技会場において点呼を受けた時からフィニッシュするまでとします。
- ② プレートは、市販商品の正常な使用方法に限ります。改造もしくは複数商品を複合した使用法は認めません。
- ③ 出場する選手が本大会で使用できるスキーは計2台までとします。
- ④ 選手が使用を許されるウェアは市販されている、あるいはされるルーズフィットなものとし、レーシングスーツ(ワンピース・ツウピース)は認めません。
- ⑤ SAJは、2022/2023 シーズンより、SAJ 公認大会についてもフッ素成分を含む全てのワックスの使用を禁止します。

(ヘルメット等の着用に関して)

- ① 競技中は頭部を防護する為、すべての競技において必ずヘルメットを着用して下さい。

(ビブの着用に関して)

- ① インスペクション等でコート内に入る場合は、必ずビブをウェア外側に着用すること。

(スタートの要領に関して)

- ① 選手は、各種目ともスタート地点に10分前に集合し、スタート審判の点呼を受け、応答しなければなりません。
- ② 選手は前者のスタート後、ただちにスタート位置につき準備を整えます。正当な理由なく準備ができない場合には当該種目を棄権とみなします。
- ③ 選手はスタート審判の合図によりスタートします。正当な理由なくただちにスタートしない場合は、当該種目は棄権するものとみなします。
- ④ スタートはスキーの一部がスタートポール内側を結ぶライン上に接した状態でブーツがそのラインを超えない位置から行わなければなりません。

(フィニッシュの要領に関して)

- ① フィニッシュはコート下部の左右にある旗門と旗門の内側を結ぶフィニッシュラインの通過をもって演技終了とします。

(コートインスペクションに関して)

- ① コートインスペクションに関する規定は、選手会にて詳細をお伝えします。

(抗議に関して)

- ① 選手会にて詳細をお伝えします。

(その他)

- ① その他必要がある事項は別途定め、選手会に提案、承認を受けることとします。

(減点)

- ① 斜面の3分の1以上を転倒により滑走を行わなかった場合は、一律70点とする(採点不能)。
- ② フィニッシュラインを身体のみが通過した場合、転倒前の演技の得点から、大転倒を参考に減点する。
- ③ 選手の転倒により、用具の離脱が原因で、進行に支障が生じると判断した場合、係員の補助を受けることができ、フィニッシュライン前であれば再スタートを可能とする。
- ④ 大転倒、中転倒、規制違反の場合は、審判長により何点減点するかを審判員に指示する。
- ⑤ ゴールインポールの内側～ゴールインポール内側のライン(いずれかのイン/アウトポールの間を通過した場合、大転倒の減点とする。)
- ⑥ スタート位置違反があったものについては、当該種目は減点とする。

(本大会の出場選手の画像や映像等の配信について)

- ① 出場選手は、本大会の普及を目的として、大会中の画像や映像を各種媒体(映像媒体、紙媒体、WEB媒体などを含む)にて配信することができます。他の出場者のプライバシーを侵害したり、大会運営の妨げとなったり、競技の安全性を確保できない配信は禁止とします。また、他の出場選手の肖像使用や映り込みについては、自身で当該者の同意を得てください。なお、配信においてトラブルになった際は当事者間で解決してください。

(本大会における出場選手の肖像権の取扱いについて)

- ① 本大会に出場する選手の皆様は、大会中の画像や映像が、報道媒体や一般観覧者などの第三者によって各種媒体(映像媒体、紙媒体、WEB媒体などを含む)にて配信される可能性があることをご承知ください。配信者に対しては、個人のプライバシー確保に十分配慮することを周知いたしますが、配信者とトラブルになった際は当事者間で解決していただきます。

(本大会を観戦される皆様の画像や映像等の配信について)

- ① 出場選手の画像や映像等を配信する場合、本大会の普及を目的としてください。また、個人のプライバシー確保には、十分配慮してください。なお、配信においてトラブルになった際は当事者間で解決していただきます。

大会会長	・	田 口 將	秋田県スキー連盟会長
大会副会長	・	山 本 進	岩手県スキー連盟会長
大会委員長	・	千 葉 博 樹	秋田県スキー連盟教育本部長
大会副委員長	・	角 舘 一 孝	岩手県スキー連盟教育本部長
大会委員	・	秋田県スキー連盟教育本部担当理事	
	・	岩手県スキー連盟教育本部担当理事	
	・	田沢湖高原リフト(株)代表取締役社長	
	・	地元スキークラブ会長	
	・	大曲・仙北・美郷スキー連合会長	
組織委員長	・	千 葉 博 樹	秋田県スキー連盟教育本部長
組織副委員長	・	角 舘 一 孝	岩手県スキー連盟教育本部長
組織委員	・	秋田県スキー連盟教育本部担当理事	
	・	岩手県スキー連盟教育本部担当理事	
	・	SAJスキー専門委員	
技術代表	・	角 舘 一 孝	SAJスキー専門委員
競技委員長	・	江 橋 武	SAJスキー専門委員
セクレタリー	・	黒 澤 国 昭	秋田県スキー連盟教育本部理事
審判長	・	立 花 式 顕	SAJスキー専門委員
審判員	・	佐々木 大	SAJスキー専門委員
	・	兼 子 稔	SAJスキー技術員
	・	佐 藤 克 行	SAJスキー技術員
	・	小田島 敦	SAJスキー技術員
	・	藤 原 拓 栄	SAJスキー技術員
コース係長	・	三 浦 洋 平	SAJスキー技術員
コース係	・	松 本 成 年	SAJスキー技術員
	・	大 石 智 恵	SAJスキーパトロール技術員
	・	大仙・仙北・美郷スキー連合	
スタート審判	・	山 口 伸 弥	SAJスキー技術員
スタート係	・	米 倉 英 明	SAJスキー技術員
フィニッシュ審判	・	高 橋 玄	SAJスキー技術員
総務主任	・	長 澤 透	SAJスキー技術員
総務係	・	白 崎 陽 彦	SAJスキー技術員
	・	舘 岡 秀 紀	SAA技術員
	・	高 橋 宏 行	SAA技術員
	・	長 澤 麻由子	SAA技術員
計算主任	・	高 橋 政 光	SAJスキー技術員
救護係	・	たざわ湖スキー場パトロール隊	
圧雪係	・	たざわ湖スキー場	